



ー中だより

浜田市立第一中学校学校便り 第11号
令和6年3月21日(木)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp



「122名の旅立ち」

校長 川田英樹

冬を耐えた木々の芽も膨らみ、春の訪れを実感するところとなりました。3月9日、第77回卒業証書授与式を行い、5年ぶりに地域の来賓の皆さんにも卒業式を見ていただきました。答辞の中で、RADWIMPS（ラッドウインプス）の「正解」を卒業生全員で合唱し、答えのない正解を探し求める旅へと、巣立っていきました。今までの成長を見守っていただいた保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申しあげます。今後も地域での見守りよろしくお願ひします。



～卒業式式辞より（抜粋）～

私の年齢が、父親の亡くなった年を越えてから「人生二度なし」ということばをよく口にするようになりました。それまでは、自分の人生が無限にいつまでも続くがごとく過ごしていました。人生が二度と再び繰り返さないとしたら、どういう生き方をするべきか。できるだけ後悔しない生き方をしたいと、思うようになりました。

そこで思い浮かぶことが、イチロー選手の引退会見での「後悔などあろうはずかありません。」という言葉です。輝かしい記録を残したから言っているのではありません。他人と比較するのではなく「自分なりに頑張ってきた」からこそ、後悔がないという言葉は、重みがあり考えさせられます。また、現役時代のエピソードで、イチロー選手は「今までに、これだけやったと言える練習はありますか？」と聞かれ、「僕は高校生活の3年間、一日たった10分ですが、寝る前に必ず素振りをしました。」と語っています。

当たり前のことかもしれません、「今日」というこの一日を、いかに充実して生きるか。人生は日々の積み重ねということになります。中学校の3年間を振り返って、一日一日を大切に後悔なく生活できましたか？ 皆さんどうだったでしょう。

これから、人生の大航海への航海へ旅立つ122名の皆さん。今までの航海はいつもだれかが波風からまもってくれました。これからの大航海は嵐が吹くことも雷鳴がとどろくこともあるでしょう。後悔のない人生を送るために、「一隅を照らす」という言葉を覚えておいてください。天台宗の開祖、最澄の言葉です。「一隅を照らす」とは、社会の片隅にいながら、社会を照らす生活をするということです。自分の仕事や持ち場で精いっぱい努力し最善を尽くすことが、社会全体を明るくすることになります。そして、自分が社会に役立っていると感じることができます。私たちは、何か満たされないと感じるとつい環境や人のせいにしたりすることがあります。今、自分が置かれた状況を受け入れ、自分が選んだ道で「今日」という一日を大切に生きてください。それが後悔のない人生につながることでしょう。

浜田一中でともに生活できる楽しさを感じ、他者に貢献できる喜びを知った卒業生の皆さん、浜田一中での学びの誇りを胸に、未来を切り拓いていってください。



令和5年度 県学力調査結果より

1・2年生を対象に行われた島根県学力調査の結果の分析と今後の取組についてお知らせします。

■教科………県平均を上回った教科………中1(国)、中2(国)、中2(数)、中2(英)

県平均とほぼ同程度………中1(数)、中1(英)

国語では記述問題にも粘り強く取り組んでいました。これまで継続してきた「書く」活動の成果が表れました。一方他教科では説明や記述の問題に弱みが見られました。今後、意見や考えを相手に説明する機会や書く活動を充実させていきます。

■意識調査…改善がみられた項目………1時間以上の学習をしている生徒の割合

1日あたり30分以上読書をしている生徒の割合

今年度、1日最低学習時間や1週間の読書時間などについて、具体目標を設定しましたが、ご家庭のお声がけや学校の取組の成果がみられました。特に2年生については自分で計画を立てて勉強をしているという生徒の割合が伸びています。

その他は学年によって傾向が異なるものの、2学年に共通して「夜は時刻を決めて寝ている」「睡眠不足にならないようにしている」について課題が見られました。10月に行った講演で、学習活動や心の健康への睡眠の影響についてお話しを聞いています。日常生活で「自分で決めて実行に移す」ということが生活習慣の向上のポイントとなるようです。ご家庭でのご協力をお願いします。 (研究主任 遠藤)

春休みを迎えるにあたって

今年度の春休みは3月23日(土)～4月7日(日)となっています。長期休業中は、生活の中心が学校から家庭や地域に移ります。3学期はインフルエンザの流行などで体調を崩す生徒が多くなっています。規則正しい生活を送り、元気いっぱいに新年度を迎えてくれることを願っています。また、気温が上がり過ごしやすい季節となる春は、子どもの交通事故が増加する傾向にあるといわれています。地域の方から登下校中の自転車の乗り方について心配する声をいただいたこともあります。自他の安全を守るためにも、ぜひ家庭内で交通安全について話をする機会を持つていただければ幸いです。 (生徒指導主事 段)

～「3年生を送る会」を行いました(生徒会より)～

生徒会長 新田 空奏／副会長 河上 姫和・郷原健太郎

3月7日(木)、新生徒会が中心となって「3年生を送る会」を行いました。冬休み明けから準備を始め、朝の時間や昼休みを使い、3年生のみなさんがこの会を楽しんでくださるように生徒会役員で考えました。当日は、うまく会が進むかどうか、3年生が楽しんでくださるかどうか不安でした。しかし、3年生がこの会を盛り上げてくださり、私たちの緊張もだんだんほぐれていきました。そして、1・2年生も進行に協力し、入退場や歌などで大いに盛り上げてくれました。私たちの代になってから初めてとなる生徒会企画で、わからないこともたくさんありましたが、全員で助け合いながら成功させることができました。これから生徒会活動や生徒集会でも、見つけた課題を改善しながら、パワーアップしていきたいです。

